



## ごあいさつ

本市は、市民の福祉増進を図るため、施策の基本として総合計画を定め、計画的かつ効率的な行政経営を行っております。

平成23年度から令和2年度までの第5次日高市総合計画では、「笑顔と元気を 未来（あした）へつなぐ 緑きらめくまち 日高」を将来都市像に掲げ、この実現に努めてきました。

しかしながら、近年は、人口減少、少子高齢化の進行だけでなく、気候変動、自然災害、ウイルス感染症など新たな課題の顕在化とともに、情報通信技術の急速な進歩により社会の構造が大きくかつ急速に変化しています。将来、この時代を振り返ったときに、歴史上非常に大きな転機であったと言われるような潮流の中で私たちは暮らしているのだと感じます。

このような先行きが不透明な時代にあっても「日高市民憲章」を理想として掲げ、新たな将来都市像である「誰もが安心して住み続けられる ふれあい清流文化都市 日高」の実現を目指していくとともに、社会経済情勢の変化に柔軟に対応し持続可能なまちづくりを進めることができるよう多くの皆様のご意見を伺いながら第6次日高市総合計画を策定いたしました。

令和3年、本市は市制施行30周年を迎えます。

この節目の年を、新たなまちづくりを進めていくスタートの年とし、本市を更に魅力あるまちとして未来につないでいくため、市民の皆様とともに手を携えて市政に取り組んでいきたいと考えています。本計画をぜひお目通しいただき、市政への一層のご理解と参画をお願いいたします。

結びに、本計画策定に当たり、ご協力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

令和3年3月

日高市長 谷々崎 照雄

